

て洗入にあらざれば、聖物を食ふべからず。日の入たる時、深くなるべければ、その後、聖物を食ふべし。是  
 その食物なればなり。自ら死たる物、また裂て、ろれし者を食ひて之をもて身を汚すべからず。我ハエホバ  
 ハかり、彼等これに襲して、これが爲、罪を獲て死るにいたらざるや。我が例規をまゐるべし。我ハエホバは  
 等を聖せり。外國の人の聖物を食ふ可らず。祭司の客あるひ、僱人の聖物を食ふべからざるなり。然、祭司  
 司金をもて人を買たる時、之の者、之れを食ふべし。之を得たるその家に生れし者、然、彼等、祭司の食物  
 を食ふべし。祭司の女子も、外國の人に嫁ぎ、か、禮物なる聖物を食ふべからず。祭司の女子、算  
 婦となるあり。また、出さるゝありて、子なくして、その父の家に、入り、幼穉のおどくにて、あらば、その父の食  
 物を食ふべし。之を得べし。但し、外國の人の、之れを食ふべからず。人も、し、誤りて、聖物を食ふべし。その聖物に、これ  
 が五分一を加へて、祭司に付すべし。イスラエルの子孫が、エホバに、獻ぐる、どの、その聖物を、彼等、襲すべから  
 ず。その聖物を、食ふ者、に、その、愆の、罰を、かうむらむ。其ハ、我ハエホバ、これに、聖し、れ、な、り。○エホバ  
 ざ、た、モ、一、七、に、告、て、言、た、ま、さ、く、ア、ロ、ン、の、子、等、お、よ、び、イ、ス、ラ、エ、ル、の、一、切、の、子、孫、を、告、て、之、れ、を、言、へ、凡、そ  
 イ、ス、ラ、エ、ル、に、を、る、外、國、の、人、の、中、願、還、の、禮、物、を、た、り、自、意、の、禮、物、を、エ、ホ、バ、に、獻、げ、て、祭、祭、を、な、さ、ん、と、す、る、者、  
 ひ、その、受、納、ら、るゝ、や、う、お、牛、羊、あ、る、ひ、ひ、山、羊、の、牡、の、全、き、者、を、獻、げ、べ、し。凡、て、疵、あ、る、者、は、汝、ら、獻、げ、べ、か、ら  
 ず。是、は、い、その、物、な、ら、ん、が、ら、の、た、め、お、受、納、ら、れ、さ、る、べ、し。凡、て、願、を、還、さ、ん、と、し、た、ら、自、意、の、禮、物、を、な  
 ざ、ん、と、し、て、牛、あ、る、ひ、羊、を、も、て、禮、祭、の、犠、牲、を、獻、上、る、者、は、い、その、受、納、ら、るゝ、や、う、お、全、き、者、を、取、り、し、其、物、に  
 何、の、疵、も、あ、ら、し、む、べ、か、ら、さ、る、な、り。○即、ち、言、な、る、者、折、た、る、所、あ、る、者、切、斷、た、る、處、あ、る、者、腫、物、あ、る、者、疥、あ、る  
 者、癩、あ、る、者、是、の、如、き、者、汝、等、之、れ、を、エ、ホ、バ、に、獻、げ、べ、か、ら、ず。又、汝、等、之、れ、を、エ、ホ、バ、に、た、て、ま

- ノ利未記二章一節
- ノ利未記二章二節
- ノ利未記二章三節
- ノ利未記二章四節
- ノ利未記二章五節
- ノ利未記二章六節
- ノ利未記二章七節
- ノ利未記二章八節
- ノ利未記二章九節
- ノ利未記二章十節
- ノ利未記二章十一節
- ノ利未記二章十二節
- ノ利未記二章十三節
- ノ利未記二章十四節
- ノ利未記二章十五節
- ノ利未記二章十六節
- ノ利未記二章十七節
- ノ利未記二章十八節
- ノ利未記二章十九節
- ノ利未記二章二十節
- ノ利未記二章二十一節
- ノ利未記二章二十二節
- ノ利未記二章二十三節
- ノ利未記二章二十四節
- ノ利未記二章二十五節
- ノ利未記二章二十六節
- ノ利未記二章二十七節
- ノ利未記二章二十八節
- ノ利未記二章二十九節
- ノ利未記二章三十節
- ノ利未記二章三十一節
- ノ利未記二章三十二節
- ノ利未記二章三十三節
- ノ利未記二章三十四節
- ノ利未記二章三十五節
- ノ利未記二章三十六節
- ノ利未記二章三十七節
- ノ利未記二章三十八節
- ノ利未記二章三十九節
- ノ利未記二章四十節
- ノ利未記二章四十一節
- ノ利未記二章四十二節
- ノ利未記二章四十三節
- ノ利未記二章四十四節
- ノ利未記二章四十五節
- ノ利未記二章四十六節
- ノ利未記二章四十七節
- ノ利未記二章四十八節
- ノ利未記二章四十九節
- ノ利未記二章五十節
- ノ利未記二章五十一節
- ノ利未記二章五十二節
- ノ利未記二章五十三節
- ノ利未記二章五十四節
- ノ利未記二章五十五節
- ノ利未記二章五十六節
- ノ利未記二章五十七節
- ノ利未記二章五十八節
- ノ利未記二章五十九節
- ノ利未記二章六十節
- ノ利未記二章六十一節
- ノ利未記二章六十二節
- ノ利未記二章六十三節
- ノ利未記二章六十四節
- ノ利未記二章六十五節
- ノ利未記二章六十六節
- ノ利未記二章六十七節
- ノ利未記二章六十八節
- ノ利未記二章六十九節
- ノ利未記二章七十節
- ノ利未記二章七十一節
- ノ利未記二章七十二節
- ノ利未記二章七十三節
- ノ利未記二章七十四節
- ノ利未記二章七十五節
- ノ利未記二章七十六節
- ノ利未記二章七十七節
- ノ利未記二章七十八節
- ノ利未記二章七十九節
- ノ利未記二章八十節
- ノ利未記二章八十一節
- ノ利未記二章八十二節
- ノ利未記二章八十三節
- ノ利未記二章八十四節
- ノ利未記二章八十五節
- ノ利未記二章八十六節
- ノ利未記二章八十七節
- ノ利未記二章八十八節
- ノ利未記二章八十九節
- ノ利未記二章九十節
- ノ利未記二章九十一節
- ノ利未記二章九十二節
- ノ利未記二章九十三節
- ノ利未記二章九十四節
- ノ利未記二章九十五節
- ノ利未記二章九十六節
- ノ利未記二章九十七節
- ノ利未記二章九十八節
- ノ利未記二章九十九節
- ノ利未記二章百節

つるべからず。牛あつて、羊の成、獻れる所、また、成、足る所、あ、る、者、は、汝、ら、之、れ、を、自、意、の、禮、物、に、用、い、る  
 も、宜、し、然、し、願、還、に、お、ひ、て、は、は、受、納、ら、るゝ、と、な、か、る、べ、し。故、外、醫、を、打、壊、り、ま、た、は、腫、つ、ぶ、し、ま、た、は、割  
 き、ま、た、り、斬、り、た、る、者、を、エ、ホ、バ、に、獻、げ、べ、か、ら、ず。又、汝、ら、の、國、の、中、に、欺、る、事、を、行、ふ、べ、か、ら、ず。汝、ら、ま、た、異、邦  
 人、の、手、よ、り、も、是、等、の、物、を、受、て、神、の、食、を、供、ふ、る、と、を、爲、す、べ、か、ら、ず。其、は、是、等、ハ、獻、け、り、疵、あ、る、者、あ、る、に、因、て、汝  
 ら、の、た、め、お、受、納、ら、るゝ、と、ど、わ、ら、ざ、れ、な、ら、ん。○エ、ホ、バ、モ、一、七、に、告、て、言、た、ま、さ、く、牛、羊、ま、た、は、山、羊、生、れ、な  
 べ、文、を、七、日、そ、の、母、に、つ、け、置、べ、し。八、日、よ、り、後、は、い、エ、ホ、バ、お、火、祭、を、す、れ、を、受、納、ら、る、べ、し。此、牛、に、も、わ、れ、此  
 羊、に、も、わ、れ、汝、ら、の、母、と、子、と、を、同、日、お、殺、す、べ、か、ら、ず。汝、ら、感、謝、の、犠、牲、を、エ、ホ、バ、に、獻、げ、る、時、は、汝、ら、の、受、納  
 ら、るゝ、や、う、お、獻、げ、べ、し。是、は、い、その、日、の、内、お、食、つ、く、す、べ、し。明、日、ま、で、還、し、お、く、べ、か、ら、ず。我、ハ、エ、ホ、バ、な、り。○汝  
 ら、わ、が、誠、命、を、守、り、且、之、れ、を、行、ふ、べ、し。我、ハ、エ、ホ、バ、な、り。○汝、等、わ、が、名、を、傳、へ、す、べ、か、ら、ず。我、ハ、か、へ、つ、て、イ、ス、ラ、エ  
 ル、の、子、孫、の、中、に、聖、者、と、わ、ら、さ、る、べ、き、な、り。我、ハ、エ、ホ、バ、に、し、て、汝、ら、を、聖、く、す、る、者、汝、ら、の、神、を、な、ら、ん、と、て、汝  
 ら、を、エ、ホ、バ、の、國、よ、り、奪、き、い、だ、せ、し、者、な、り。我、ハ、エ、ホ、バ、な、り。○  
 一、エ、ホ、バ、モ、一、七、に、告、て、言、た、ま、さ、く、イ、ス、ラ、エ、ル、の、子、孫、に、つ、つ、て、之、に、言、へ、汝、ら、の、宣、告、を、聖、  
 會、と、す、べ、き、エ、ホ、バ、の、節、期、は、是、の、お、ど、し、我、が、節、期、は、す、な、と、も、是、な、り。○六、日、の、間、業、務、を、な、す、べ、し。第、七、日、ハ、  
 休、む、べ、き、安、息、日、に、し、て、聖、會、あ、り。汝、ら、何、の、業、を、も、あ、す、べ、か、ら、ず。是、は、汝、ら、が、そ、の、一、切、の、住、所、に、お、い、て、守、る、べ  
 き、エ、ホ、バ、に、安、息、日、あ、り。○五、の、期、々、に、汝、ら、の、宣、告、を、エ、ホ、バ、の、節、期、た、る、聖、會、は、是、な、り。○す、な、は、ち、正、月  
 十、四、日、の、既、は、エ、ホ、バ、の、踏、越、節、な、り。○又、そ、の、月、の、十、五、日、は、エ、ホ、バ、に、齋、い、れ、ぬ、バ、ン、の、節、な、り。○七、日、の、間、  
 汝、等、齋、い、れ、ぬ、バ、ン、を、食、ふ、べ、し。之、れ、首、の、日、に、は、汝、ら、聖、會、を、あ、す、べ、し。何、の、職、業、を、も、爲、す、べ、か、ら、ず。汝、ら、七、  
 自、七、至、二、十、二、節

- ノ利未記二章一節
- ノ利未記二章二節
- ノ利未記二章三節
- ノ利未記二章四節
- ノ利未記二章五節
- ノ利未記二章六節
- ノ利未記二章七節
- ノ利未記二章八節
- ノ利未記二章九節
- ノ利未記二章十節
- ノ利未記二章十一節
- ノ利未記二章十二節
- ノ利未記二章十三節
- ノ利未記二章十四節
- ノ利未記二章十五節
- ノ利未記二章十六節
- ノ利未記二章十七節
- ノ利未記二章十八節
- ノ利未記二章十九節
- ノ利未記二章二十節
- ノ利未記二章二十一節
- ノ利未記二章二十二節
- ノ利未記二章二十三節
- ノ利未記二章二十四節
- ノ利未記二章二十五節
- ノ利未記二章二十六節
- ノ利未記二章二十七節
- ノ利未記二章二十八節
- ノ利未記二章二十九節
- ノ利未記二章三十節
- ノ利未記二章三十一節
- ノ利未記二章三十二節
- ノ利未記二章三十三節
- ノ利未記二章三十四節
- ノ利未記二章三十五節
- ノ利未記二章三十六節
- ノ利未記二章三十七節
- ノ利未記二章三十八節
- ノ利未記二章三十九節
- ノ利未記二章四十節
- ノ利未記二章四十一節
- ノ利未記二章四十二節
- ノ利未記二章四十三節
- ノ利未記二章四十四節
- ノ利未記二章四十五節
- ノ利未記二章四十六節
- ノ利未記二章四十七節
- ノ利未記二章四十八節
- ノ利未記二章四十九節
- ノ利未記二章五十節
- ノ利未記二章五十一節
- ノ利未記二章五十二節
- ノ利未記二章五十三節
- ノ利未記二章五十四節
- ノ利未記二章五十五節
- ノ利未記二章五十六節
- ノ利未記二章五十七節
- ノ利未記二章五十八節
- ノ利未記二章五十九節
- ノ利未記二章六十節
- ノ利未記二章六十一節
- ノ利未記二章六十二節
- ノ利未記二章六十三節
- ノ利未記二章六十四節
- ノ利未記二章六十五節
- ノ利未記二章六十六節
- ノ利未記二章六十七節
- ノ利未記二章六十八節
- ノ利未記二章六十九節
- ノ利未記二章七十節
- ノ利未記二章七十一節
- ノ利未記二章七十二節
- ノ利未記二章七十三節
- ノ利未記二章七十四節
- ノ利未記二章七十五節
- ノ利未記二章七十六節
- ノ利未記二章七十七節
- ノ利未記二章七十八節
- ノ利未記二章七十九節
- ノ利未記二章八十節
- ノ利未記二章八十一節
- ノ利未記二章八十二節
- ノ利未記二章八十三節
- ノ利未記二章八十四節
- ノ利未記二章八十五節
- ノ利未記二章八十六節
- ノ利未記二章八十七節
- ノ利未記二章八十八節
- ノ利未記二章八十九節
- ノ利未記二章九十節
- ノ利未記二章九十一節
- ノ利未記二章九十二節
- ノ利未記二章九十三節
- ノ利未記二章九十四節
- ノ利未記二章九十五節
- ノ利未記二章九十六節
- ノ利未記二章九十七節
- ノ利未記二章九十八節
- ノ利未記二章九十九節
- ノ利未記二章百節

日のあひだニホバハ火祭を獻ぐべし第七日にいまだ聖會をなすべからず○ニホバハ  
 たモトセにつげて言たまはく「イスラエル子孫につげて之に言へ汝らわがたふたふたの地  
 至るにかよびて汝らの穀物を種ときは先んぢらるの穀物の初種一束を祭司かもちきたるべし  
 の愛ひれらるゝやうち之をエホバの前に搦ぐべし即ちその安息日の翌日お祭司これを搦べしまた汝ら  
 汝東を搦る日に當歳の壯羔の全き者を燔祭とあしてエホバに獻べしその素祭は油を和たる麥粉十分  
 の二をもち之をエホバに獻げて火祭とあし馨しき香らしむべしまたその燔祭に酒一モツの四分  
 の一をもち之をエホバに獻げたるその日まではパンをも燔祭をも青穂をも食  
 んべからず是れ汝らごの一切の住居において代々永く守るべき例なり○汝ら安息日の翌日より即ち  
 汝らが燔祭の束を搦へきたりし日より數へて安息日七をもてその數を盈すべしすなはち第七の安息日  
 の翌日までお日數五十を數へをばり新素祭をエホバに獻ぐべしまた汝らの居所より十分の二をもてつ  
 くりたるパン二箇を搦へきたりて搦べし是ハ麥粉おてつくり麩をいれて廣べし初穂をエホバにおび  
 る者なり汝らまた當歳の全き羔羊七匹と少き牡牛一匹と牡山羊二匹を其パンどくもに獻ぐべしすなは  
 ち是等をその素祭およびその燔祭とくもにエホバにたてまつりて燔祭とすすはは火祭としてエホバ  
 お馨しき香とる者なり斯てまた牡山羊一匹を罪祭おささげ當歳の羔羊二匹を罰祭の犧牲にささ  
 べし而して祭司その初種のパンどくもこの二匹の羔羊をエホバの前お搦て燔祭とすすべし是等と  
 ホバわたてまつる聖物にして祭司に歸すべし汝らその日お汝らの中に聖會を宣告しだすべし何の職業  
 をも爲べからず是れ汝らごの一切の住居において永く守るべき例なり汝らの地の穀物を種とき之

ノ利未記  
 一 利未記二十六章九節  
 二 利未記二十六章十節  
 三 利未記二十六章十一節  
 四 利未記二十六章十二節  
 五 利未記二十六章十三節  
 六 利未記二十六章十四節  
 七 利未記二十六章十五節  
 八 利未記二十六章十六節  
 九 利未記二十六章十七節  
 十 利未記二十六章十八節  
 十一 利未記二十六章十九節  
 十二 利未記二十六章二十節  
 十三 利未記二十六章二十一節  
 十四 利未記二十六章二十二節  
 十五 利未記二十六章二十三節  
 十六 利未記二十六章二十四節  
 十七 利未記二十六章二十五節  
 十八 利未記二十六章二十六節  
 十九 利未記二十六章二十七節  
 二十 利未記二十六章二十八節  
 二十一 利未記二十六章二十九節  
 二十二 利未記二十六章三十節  
 二十三 利未記二十六章三十一節  
 二十四 利未記二十六章三十二節  
 二十五 利未記二十六章三十三節  
 二十六 利未記二十六章三十四節  
 二十七 利未記二十六章三十五節  
 二十八 利未記二十六章三十六節  
 二十九 利未記二十六章三十七節  
 三十 利未記二十六章三十八節  
 三十一 利未記二十六章三十九節  
 三十二 利未記二十六章四十節  
 三十三 利未記二十六章四十一節  
 三十四 利未記二十六章四十二節  
 三十五 利未記二十六章四十三節  
 三十六 利未記二十六章四十四節  
 三十七 利未記二十六章四十五節  
 三十八 利未記二十六章四十六節  
 三十九 利未記二十六章四十七節  
 四十 利未記二十六章四十八節  
 四十一 利未記二十六章四十九節  
 四十二 利未記二十六章五十節  
 四十三 利未記二十六章五十一節  
 四十四 利未記二十六章五十二節  
 四十五 利未記二十六章五十三節  
 四十六 利未記二十六章五十四節  
 四十七 利未記二十六章五十五節  
 四十八 利未記二十六章五十六節  
 四十九 利未記二十六章五十七節  
 五十 利未記二十六章五十八節  
 五十一 利未記二十六章五十九節  
 五十二 利未記二十六章六十節  
 五十三 利未記二十六章六十一節  
 五十四 利未記二十六章六十二節  
 五十五 利未記二十六章六十三節  
 五十六 利未記二十六章六十四節  
 五十七 利未記二十六章六十五節  
 五十八 利未記二十六章六十六節  
 五十九 利未記二十六章六十七節  
 六十 利未記二十六章六十八節  
 六十一 利未記二十六章六十九節  
 六十二 利未記二十六章七十節  
 六十三 利未記二十六章七十一節  
 六十四 利未記二十六章七十二節  
 六十五 利未記二十六章七十三節  
 六十六 利未記二十六章七十四節  
 六十七 利未記二十六章七十五節  
 六十八 利未記二十六章七十六節  
 六十九 利未記二十六章七十七節  
 七十 利未記二十六章七十八節  
 七十一 利未記二十六章七十九節  
 七十二 利未記二十六章八十節  
 七十三 利未記二十六章八十一節  
 七十四 利未記二十六章八十二節  
 七十五 利未記二十六章八十三節  
 七十六 利未記二十六章八十四節  
 七十七 利未記二十六章八十五節  
 七十八 利未記二十六章八十六節  
 七十九 利未記二十六章八十七節  
 八十 利未記二十六章八十八節  
 八十一 利未記二十六章八十九節  
 八十二 利未記二十六章九十節  
 八十三 利未記二十六章九十一節  
 八十四 利未記二十六章九十二節  
 八十五 利未記二十六章九十三節  
 八十六 利未記二十六章九十四節  
 八十七 利未記二十六章九十五節  
 八十八 利未記二十六章九十六節  
 八十九 利未記二十六章九十七節  
 九十 利未記二十六章九十八節  
 九十一 利未記二十六章九十九節  
 九十二 利未記二十六章一百節

汝その種をおのみて汝の田野の隅々までをこまかく種つくすべしまた汝の穀物の遺種を拾ふべ  
 らずこれ貧き者や客旅とを遺しかくべし我は汝ら神ニホバなり○エホバまたモトセに告げたま  
 はく「イスラエル子孫に告げよ七月おわいて汝らその月の一日をもて安息の日とすすべし是は  
 吹を吹て記念するの日おして即ち聖會たり汝ら何の職業をなすべしまた汝らエホバに火祭を獻ぐべし  
 エホバまたモトセに告げたまはく「汝らまたその七月の十日を贖罪の日にして汝らわがて聖  
 り汝等身をあやましまた火祭をエホバに獻ぐべしその日に汝ら何の工をなすべしまた汝ら  
 ために汝ら神ニホバの前に贖罪をなすべし贖罪の日おれば汝ら何の工をなすべしまた汝ら  
 受ける者その民の中より絶れんまたその日に何の工おても爲ものおれば我らその民の中より滅  
 せざらん汝等何の工をなすべしまた汝らごの一切の住居において代々永く守るべき例なり  
 是ハ汝らの休むべき安息日おり汝らそれ身をあやすべしまたその月の九日の晩すなはちその晩より  
 翌晩まで汝等その安息をなすべし○エホバまたモトセに告げたまはく「イスラエル子孫お告  
 げよその七月の十五日ハ結茅節なり七日のあひだエホバの前にこれを守るべし首の日にハ聖會を開  
 くべし何の職業をなすべしまた汝らまた火祭をエホバに獻ぐべし而して第八日に汝等  
 の中に聖會を開きまた火祭をエホバに獻ぐべし是は會の終結おり汝ら何の職業をなすべしまた  
 等ハエホバの節期おして汝らが宣告して聖會とあし火祭をエホバに獻ぐべしまた汝ら何の職業を  
 かよび燔祭等とその獻ぐべき日にまた汝らがひて獻ぐべしこの外にエホバの諸安息日おりまた外に汝ら  
 獻物おりまた外に汝らの諸の贖還の禮物おりまた外に汝らの自意の禮物おり是れ汝らエホバに獻る

ノ利未記  
 一 利未記二十六章九節  
 二 利未記二十六章十節  
 三 利未記二十六章十一節  
 四 利未記二十六章十二節  
 五 利未記二十六章十三節  
 六 利未記二十六章十四節  
 七 利未記二十六章十五節  
 八 利未記二十六章十六節  
 九 利未記二十六章十七節  
 十 利未記二十六章十八節  
 十一 利未記二十六章十九節  
 十二 利未記二十六章二十節  
 十三 利未記二十六章二十一節  
 十四 利未記二十六章二十二節  
 十五 利未記二十六章二十三節  
 十六 利未記二十六章二十四節  
 十七 利未記二十六章二十五節  
 十八 利未記二十六章二十六節  
 十九 利未記二十六章二十七節  
 二十 利未記二十六章二十八節  
 二十一 利未記二十六章二十九節  
 二十二 利未記二十六章三十節  
 二十三 利未記二十六章三十一節  
 二十四 利未記二十六章三十二節  
 二十五 利未記二十六章三十三節  
 二十六 利未記二十六章三十四節  
 二十七 利未記二十六章三十五節  
 二十八 利未記二十六章三十六節  
 二十九 利未記二十六章三十七節  
 三十 利未記二十六章三十八節  
 三十一 利未記二十六章三十九節  
 三十二 利未記二十六章四十節  
 三十三 利未記二十六章四十一節  
 三十四 利未記二十六章四十二節  
 三十五 利未記二十六章四十三節  
 三十六 利未記二十六章四十四節  
 三十七 利未記二十六章四十五節  
 三十八 利未記二十六章四十六節  
 三十九 利未記二十六章四十七節  
 四十 利未記二十六章四十八節  
 四十一 利未記二十六章四十九節  
 四十二 利未記二十六章五十節  
 四十三 利未記二十六章五十一節  
 四十四 利未記二十六章五十二節  
 四十五 利未記二十六章五十三節  
 四十六 利未記二十六章五十四節  
 四十七 利未記二十六章五十五節  
 四十八 利未記二十六章五十六節  
 四十九 利未記二十六章五十七節  
 五十 利未記二十六章五十八節  
 五十一 利未記二十六章五十九節  
 五十二 利未記二十六章六十節  
 五十三 利未記二十六章六十一節  
 五十四 利未記二十六章六十二節  
 五十五 利未記二十六章六十三節  
 五十六 利未記二十六章六十四節  
 五十七 利未記二十六章六十五節  
 五十八 利未記二十六章六十六節  
 五十九 利未記二十六章六十七節  
 六十 利未記二十六章六十八節  
 六十一 利未記二十六章六十九節  
 六十二 利未記二十六章七十節  
 六十三 利未記二十六章七十一節  
 六十四 利未記二十六章七十二節  
 六十五 利未記二十六章七十三節  
 六十六 利未記二十六章七十四節  
 六十七 利未記二十六章七十五節  
 六十八 利未記二十六章七十六節  
 六十九 利未記二十六章七十七節  
 七十 利未記二十六章七十八節  
 七十一 利未記二十六章七十九節  
 七十二 利未記二十六章八十節  
 七十三 利未記二十六章八十一節  
 七十四 利未記二十六章八十二節  
 七十五 利未記二十六章八十三節  
 七十六 利未記二十六章八十四節  
 七十七 利未記二十六章八十五節  
 七十八 利未記二十六章八十六節  
 七十九 利未記二十六章八十七節  
 八十 利未記二十六章八十八節  
 八十一 利未記二十六章八十九節  
 八十二 利未記二十六章九十節  
 八十三 利未記二十六章九十一節  
 八十四 利未記二十六章九十二節  
 八十五 利未記二十六章九十三節  
 八十六 利未記二十六章九十四節  
 八十七 利未記二十六章九十五節  
 八十八 利未記二十六章九十六節  
 八十九 利未記二十六章九十七節  
 九十 利未記二十六章九十八節  
 九十一 利未記二十六章九十九節  
 九十二 利未記二十六章一百節

三十三〇六甲六十

ノ六八〇五

ノ甲十〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

者なり汝らその地の作物を斂めし暗し七月の十五日よりして七日の間エホバの節をまゐるべし即ち

初の日も安息をせし第八日にも安息をせしその首の日ハ汝等佳樹の枝を取へしす亦ハ棕櫚

の枝と茂れる樹の條と水楊の枝とを取りて七日の間汝らの神エホバの前樂むべし汝ら歳ハ七日エホ

バに此節をまゐるべし汝ら代々かくこの條例を守り七月かこれを祝ふべし汝ら七日のわひだ茅蘆

ハ居りイストラエルに生れたる人はみな茅蘆に居べし斯するは我がイストラエルの子孫をエホバの地よ

リ導き出せし時にこれを茅蘆に住しめし事を汝らの代々の子孫に知しめたるなり我ハ汝らの神エホバ

ありモイセアハ汝らエホバの節期イストラエルの子孫を告たり

節期四章

エホバはまたモイセアに告て言たまはくイストラエルの子孫に命じ橄欖を搗て取たる清き

油を燈火のために汝に持きたらえめて絶ず燈火をともすべしまたアロンハ集會の幕屋において律法の

前なる幕の外わて絶ずエホバの前にその燈火を燃ふべし是ハ汝らの代々かく守るべき定例なり汝等

なハエホバの前わて純精の燭臺の上わその燈火を絶ず燃ふべきなり汝等粉を取りてこれをもて菓子十

二を焼べし菓子一箇に其の十分の一をもちうべし而してこれをエホバの前なる純精の菓の上わ二菓

に積一菓ハ六宛あらしむべし汝また清き乳香をその累の上に置きこれをそのパツの上にありて

記念とせよまたエホバにたてまつりて火祭となすべし安息日おとに絶ずこれをエホバの前に供ふべし

是ハイストラエルの子孫の獻ぐべき者にして永遠の契約たるなりこれハアロンとその子等に歸すべし

れを聖所へ食ふべし是ハエホバの火祭の一にして彼に歸する物にして至聖し是をもて永遠の條例となす

べし茲にその父ハエホバト人母ハイストラエル人なる者ありてイストラエルの子孫の中にいで來れるて

とありしそのイストラエルの婦の生れる者イストラエルの人と營の中を争論をなせり暗にそのイストラ

エルの婦の生れる者エホバの名を讀して詛ふことをなせしければ人々これをモイセの評にひき來れりその

母ハダンの支派のダナリの子にして名をシロムチと曰ふ人々かれを開てめあきてエホバの前論を

かうびるを候り暗しエホバモイセアに告て言たまはくかの詛ふべきをなせし者を營の外わひだし

之を開たる者に皆て汝の首を披きめ全會衆を以て彼を石にて撃たまはし汝またイストラエルの子孫

を告て言べし凡てその神を詛ふ者ハその罰を蒙るべしエホバの名を讀す者ハかならず誅されん全會衆

かからず石をもて之を撃べし外國の人にしてもエホバの名を讀す者ハかならず誅するべし

し人を殺す者はかならず誅するべし獸畜を殺す者ハまた獸畜をもて獸畜を償ふべし人もしその鄰

人ハ償損をつげなばそのなせし如く自己もせらるべし即ち擡り擡り自目齒は齒をもて償ふべし人ハ傷

損をつげし自己も然せらるべきなり獸畜を殺す者ハ是を償ふべし人を殺す者ハ誅するべきなり

外國の人ハ自己の國の人にもちの法は同一なり我ハ汝らの神エホバありモイセアハ汝らイストラエ

ルの子孫を以てこの營の外にて詛ふことをなせし者を以て石にて撃て言べし汝らイストラエルの

子孫エホバのモイセアを命じたまはしむべく爲れ

節期五章

エホバはまたモイセアに告て言たまはくイストラエルの子孫に告て之に言ふべ

し我ハ汝らと與ふる地に汝ら至らん暗しその地もエホバありて安息を守らしむべし六年のわひ

だ汝との田野を種播きたる六年のわひだ汝その菓園の物を剪伐てその果を斂むべし然と第七年にハ

地に安息をなせしむべし是ハエホバにむひてする安息なり汝らの田野に種播べからずまたその菓園の

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四十五

ノ三十三〇六甲六十

ノ五八〇四





